

科目名	音楽の基礎B,C	形態	講義	開講期	春・秋
担当教員	柴田 篤志	単位	2	年次	1

＝授業科目の目標＝

音楽大学生に必須の音楽知識・音楽技能のうち、「極めて基礎的な」ものを“確実に”身につけます。音程と調性についての理解に特化した授業です。

＝履修の条件と学習の方法＝

講義形式。小テストを行い、一時間ごとの学習内容が身についたかどうかを学習者自身が常に把握する形式をとります。予習・復習の必要性は、この小テストによって学習者自身が判断してください。第10回までの課題全てに合格が出るのが目標になります。

＝授業内容＝

- 1 二音間の音程（度数）と完全音程、長短音程について
- 2 幹音による完全音程について
- 3 幹音による長短音程について
- 4 複音程と転回音程について
- 5 派生音を含む音程について
- 6 長音階と各構成音の音程について
- 7 長音階 15 種類の調号について
- 8 短音階とその種類について、自然短音階の構成音の音程について
- 9 和声短音階、旋律短音階の音程について
- 10 短音階 15 種類の調号について
- 11 日本音名とドイツ音名について
- 12 関係調と近親・遠隔調について
- 13 復習（一）
- 14 復習（二）
- 15 テスト直前シミュレーション二回（持ち込み可→持ち込み不可）

＝成績評価の方法と評価の基準＝

各期末にテストを行います。100点満点で60点を合格とします。10の合格を貰えていれば、まず大丈夫であるはずですが。

ただし、持ち込み不可の試験です。

＝その他＝